



西白山台小だより

学校通信第10号

八戸市立西白山台小学校 (☎ 70-2489)

「2学期を振り返って」

校長 原 寿

今日は冬至、1年で最も昼が短い日です。冬休みに入る明日からは、しだいに日脚が伸びていき何かしら嬉しい気持ちになります。子どもたちが楽しみにしているクリスマスや元旦は、昼が長くなることを太陽がよみがえることとして祝った名残でもあるようです。

保護者・地域の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

さて、「めあてをもって」と始業式で話をしたのがついこの前のように感じられるほど、あっという間に過ぎ去った2学期でした。開校を記念する大きな行事が続くことを生かし、西白山台小学校としての一体感を醸成するためにも、教育目標「心豊かにたくましくともに学び合う子」に向かって、3つの重点(「気持ちのよいあいさつをすること」「話を聴くこと」「歌声を響かせること」)に全校で取り組んできました。



こうした学校の取組が、子ども達や保護者の皆様にとってはどうだったのかご意見をいただくために学校評価アンケートを実施しましたが、肯定的であたたかい評価が多く、「いぞ・がんばってるね」と本校教職員の背中を押してくれるような気がしました。課題

となる取組には、謙虚にまた真摯に向き合い、今後の改善に生かしてまいります。

本日、子どもたちは2学期のがんばりの結果である通信票『はばたき』を持ち帰ります。そして、緊張感をもって保護者の方々に通信票を手渡すことでしょうか。その時、2学期の努力の過程を認め、ほめていただきたいと思ひます。そうすることによって、自信と意欲が育つと私は考えます。

年の瀬を迎え開校からの日々を思い起こしながら、吉永小百合さん主演の映画「キューポラのある街」(少し古いかもしれませんが…)の作者、早坂ちよさんが書いた『年取り』(除夜の儀式)の随筆の一節を紹介し、西白山台小だより10号を終えたいと思ひます。

…「今年も、みんな、まめで暮せてよござんしたなあ。」母が、まず父の盃に酒をつぐ。父は、うなずいて、母の盃に酒をみたま。「そうじゃって、そうじゃって、ありがたいこっちゃなあ。来年も、みんな、まめで働こう。」父は、わたしや妹、弟の盃にも、ほんのすこし酒をついでくれる。…

今年の教育活動を振り返ると、まさにこの文章のように、保護者・地域の皆様方のご協力とご支援に感謝の気持ちでいっぱいです。皆様方が、よい年を迎えられますことを心からお祈り申し上げます。



平成30年1月の主な行事



- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 5(金) 定期配信 | 18(木) 委員会 |
| 7(日) 八戸市成人式(東体育館) | 23(火) 集金日 |
| 10(水) 本の貸し出し(メディアセンター) | 24(水) 音楽朝会 |
| 15(月) 3学期始業式(4時間授業給食あり) | 26(金) ふれあい作品展(～28日) |
| 16(火) 身体測定(4～6年) | 30(火) よみきかせ 中学校ガイダンス(6年) |
| 17(水) 身体測定(1～3年) 校内研修 | 31(木) 全校朝会(表彰) |

〇〇〇 各種入賞おめでとうございます 〇〇〇

12月の全校朝会で表彰された、作品展やコンクールなどの入賞者を紹介します。

<文集「はちのへ」小学校編>

○入選 2年 山道 凜 ○佳作 2年 千葉うた

<2017子どもの「科学の夢」絵画展>

○入選 1年 東 周音

<八戸市児童生徒発明くふう展>

○金賞 4年 熊谷風奏 5年 清水陽葵 ○銀賞 4年 松橋優吾

○銅賞 4年 中村柊治 6年 細川龍一郎

<市内児童生徒納税貯蓄作品コンクール(習字の部)>

○特選 1年 河門前海里 ○入選 4年 奥山七夏美

<税に関するイラスト作品>

○八戸市長賞 4年 蝦名咲葵

○佳作 4年 松橋風雅 小泉俊介 吉田乃々 馬内玲奈 柳杭田ひなた 松本陽菜

<社会科自由研究・子ども地図>

○優良賞 4年 兵藤椿(自由研究) 5年 加藤大輝(地図) 6年 細川龍一郎(自由研究)

<Buyはちのへ標語コンクール>

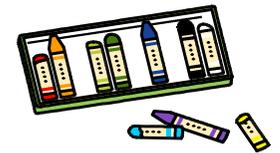
○上学年の部優秀賞(八戸商工会議所女性会長賞) 4年 佐々木佳子

<全国書画展覧会>

○金賞 1年 番澤凜音菜 3年 三角咲絢 4年 河門前里央

6年 穴戸 響 6年 細川龍一郎 6年 差ヶ久保和奏

<青森県下小・中学生将棋名人戦> ○小学校女子の部優勝 4年 長谷一葉



◇地域とともに～3Aサポーターの見守りに感謝！！～◇

12月21日(木)、毎朝登校を見守ってくださっている3Aサポーターの齊藤さん、中村さん、松井さん、武田さん、高橋さんを校長室にお招きし、全校児童を代表して6年生から感謝のメッセージをお伝えしました。5人の方々は4月からの157日間、暑い日も雨の日も寒い日も(まさに「雨ニモマケズ」のように)、一日も欠かさず見守り活動を続けてくださいました。お陰様で開校からこれまで事故なく過ごすことができました。唯々、感謝の気持ちでいっぱいです。

これまでの見守り活動に感謝しながら、冬休み中も一つしかない命を大切にするために、ご家庭で交通安全についてお声掛けくださるようお願いいたします。

